

個人2

お  
受  
付

令和 4 年 5 月 31 日  
午前・午後 9 時 00 分

一般質問（代表 個人） 通告書

令和 4 年 5 月 31 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 秋田 さとし

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 6 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 3 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項（大項目）ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項  No. <u>1</u>	新時代、小中学生の学校生活について
要旨	<p>子どもたちの生活環境は、ここ数年でがらりと変わりました。新型コロナウイルス感染症によるマスクをつけての登下校、給食での一定方向を向いての食事、体育の時間、音楽の時間かなりの制限での生活です。また小学3年生からの英語授業の必須化、GIGAスクール構想によるタブレット端末を使用する授業と様々な変化がありました。子どもたちは何かしらストレスを抱えていると思います。新時代到来と言っても良いと思います。小中学生の学校生活についてお伺いします。</p> <p>(1) 子どもたちの学力について          ア 全国レベルについて          イ 県内レベルについて          ウ 対策について</p> <p>(2) 子どもたちの運動能力について          ア 全国レベルについて          イ 県内レベルについて          ウ 対策について</p> <p>(3) 中学生の新制服について</p> <p>(4) タブレットの活用方法について          ア タブレット使用のルールについて          イ タブレットに悩み相談アプリ・(仮称) SOS ボタン導入について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	歩行者の安心安全 横断歩道橋・スクランブル交差点・シルバーゾーン・ユニバーサルゾーンについて
要              旨	<p>           日本では、昭和 30 年代後半から、経済発展とともに急激なモータリゼーションが進み、いわゆる「交通戦争」と呼ばれる交通事故の多発が社会問題となりました。しかしながら毎年痛ましい交通事故が無くなることはありません。当市において歩行者の安心安全についてお伺いします。         </p> <p>           (1) 横断歩道橋の役割について         </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 通学路について</li> <li>イ 維持管理について</li> </ul> <p>           (2) スクランブル交差点について         </p> <p>           (3) シルバーゾーン・ユニバーサルゾーンについて         </p> <p>           (4) お散歩コースにベンチの設置について         </p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. 3	民生委員・児童委員の活動について
要 旨	<p>民生委員制度は、1917年（大正6）年に岡山県で誕生した「済世（さいせい）顧問制度」を始まりとし、1918年（大正7）年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、1928年（昭和3）年には方面委員制度が全国に普及して1946年（昭和21）年、民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。この間一貫して生活困窮者の支援に取り組むとともに、とくに戦後は、時代の変化に応じて新たな活動に取り組むなど、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たしました。全国民生委員児童委員連合会は、毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」としています。本市の民生委員・児童委員についてお伺いします。</p> <p>(1) 本市の民生委員・児童委員の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 民生委員・児童委員の役割について</li><li>イ 人数について</li><li>ウ 男女割合について</li><li>エ 平均年齢について</li></ul> <p>(2) 訪問調査・相談内容について</p> <p>(3) 課題について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。